

超漢字原稿プロセッサ2

推敲・校正作業を強力にサポートする

原稿執筆のための専用ソフト

文筆家の皆様からいただいたご意見を参考に、原稿執筆のために本来持つべき機能を検討。

元原稿のレイアウトを崩さずに文字の追加や削除ができる修正機能に加え、安全かつ快適に執筆活動を行うために必要な機能を搭載しています。



標準価格47,250円
(本体価格45,000円)

※本製品は、BTRON仕様OS「超漢字V」の上で動くアプリケーションソフトです。

—— 原稿の書き心地を追求した新機能を多数搭載 ——

絶賛発売中!!

www.chokanji.com

パーソナルメディア



超漢字原稿プロセッサ2

推敲・校正のための支援機能

あたかも紙原稿を推敲・校正するかのようになり、「元原稿」のレイアウトを崩さずに修正履歴を残せます。

執筆作業用の「黒ペンモード」、修正作業用の「赤ペンモード」と「赤ペン詳細モード」の3つの編集モードを持ち、元原稿に修正情報が入った文面と、元原稿に修正が反映された清書文面との間をワンタッチで行き来できます。

追加した文章は行間に挿入され、削除した文字には打ち消し線が引かれるため、新旧の文章を比較しながら修正できます。

《**黒ペンモードと赤ペンモード、赤ペン詳細モードの違い**》
執筆作業用の黒ペンモードでは、文字の追加や削除が元原稿へ即座に反映されます。

一方、修正作業用の赤ペンモードと赤ペン詳細モードでは、文字の追加や削除の履歴が保存されます。また、修正が必要な部分ごとと、その修正を元原稿へ反映するか、破棄するかを選びながら修正作業を行うことができます。

《**黒ペンモードの表示例**》
黒ペンモードでは、修正情報は従来のエディタソフトのように元原稿へ即座に反映されます。

異体字文字情報を元に探し出せる文字機能

《**赤ペンモードの表示例**》

赤ペンモードでは、追加文字は赤色で表示され、削除された文字の位置には×印が表示されます。

異体字を元に探し出せる文字検索機能

《**赤ペン詳細モードの表示例**》

赤ペン詳細モードでは、元原稿のレイアウトを保持したまま、文字の追加や削除の情報が表示されます。

追加文字は、行間の挿入枠内に表示されます。削除された文字には打ち消し線が引かれます。

異体字文字情報を元に探し出せる文字機能

文書保護機能の強化

BTRON仕様のOSそのものの安定性に加え、超漢字原稿プロセッサの堅牢な文書保護機能により、不慮の事故や誤操作による万の原稿の損失を防ぎます。停電などのアクシデントで超漢字原稿プロセッサが強制終了してしまった場合には、強制終了直前の情報に復旧します。

保存操作の誤操作により元原稿が書き換えられてしまった場合にも、保存操作を取り消し、直前の原稿の内容に戻すことができます。

執筆のための各種支援機能

《**カーソル位置の記憶／ジャンプ**》

執筆や推敲の途中で別の箇所の修正を行う場合に、現在のカーソル位置を記憶しておくことができます。前後の文章を修正した後、簡単な操作で記憶した位置に戻り、執筆を再開できます。

《**画面表示のカスタマイズ**》

原稿用紙1枚の文字数や罫線の有無の設定はもちろんのこと、執筆者の好みや作品のスタイルにあわせて、書体・文字サイズ、文字色や背景色などの画面表示色を自由に変更できます。

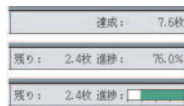
《**見出し機能**》

段落に「大見出し」「中見出し」「小見出し」を設定すれば、段落内容を見出し一覧として表示できます。章節構造を把握したり、目次の作成に利用できます。

《**進捗表示機能**》

設定した目標文字量に達するまでの残り文字量を表示できるので、原稿執筆の進捗がひと目で把握できます。

目標量を原稿用紙10枚に設定し、7枚執筆した時の例
上：達成率 中：残量(数値) 下：残量(グラフ)



超漢字環境との親和性

《**実身／仮身システム**》

BTRONの最大の特長の一つである実身／仮身機能を、超漢字原稿プロセッサでも活用できます。

原稿に貼り込まれた仮身を使って、執筆に必要な資料にいつでもアクセスできます。開いた仮身を使えば、実身の内容を表示しておくことができます。イラストや図表を見ながら執筆を進めたい場合に便利です。

三国志の武勇たちを紹介しよう。



諸葛亮孔明(図3)は魏の隠士。鍾繇と並び称される書の名人でもある。

《**多漢字環境**》

超漢字原稿プロセッサでは、17万文字を扱える超漢字の多漢字機能をフルに活かします。

検索／置換時に「異形字ゆらぎ同視」を設定すると、「高崎」と「髙崎」といった異体字を区別せずに検索できるので、地名や人名の表記の揺れを簡単に修正できます。文字種による色分け表示機能は、多漢字を多用した原稿の推敲に活用できます。

充実する文章表現

執筆に必要な充実した文章表現を用意しています。

《**原稿用紙特有の文字組み**》

繰り返し符号のくくろの字点(おおがえし)は、2マスで、句読点に続く括弧類は合成して1マスに収めて表示・印刷します。

欧文文字のプロポーショナルレイアウト、引用時に使う「字下げ」や「タブ」を示す制御用文字も利用できます。

いよ／く 出発の時

システム(System)の統合

おもしろかった。と言った。

《**ルビ機能**》

ルビ機能では、行間に本文の二分のサイズのルビを表示させるモードと、執筆者が編集者にルビの内容や範囲を明確に伝えるための表示モードを用意しました。ルビを使った原稿でも、執筆者と編集者とのやりとりをスムーズに進めることができます。

先週末、目抜き通りの散策を愉しむ

先週末、目抜き通りの散策を愉しむ

《**図点**》

図点はゴマ丸・三角など計8種類の記号を使い分けることができます。

確かに私自身の体験に基づいた

自由に貼り込めるメモ

本文のレイアウトを崩さずに、メモを書き込むことができます。文字間に挿入するメモと文字範囲を指定したメモを、編集者にあてた編集指示や、自分自身へのメモとして活用できます。メモの表示／非表示はスイッチついで簡単に切り替えられます。

多漢字に強い超漢字の参考図書を紹介。

「超漢字を範囲選択して太字」というメモを、また「参考図書」という文字の直前に「書名を列挙」というメモを指定した例

《**電子入稿のサポート**》

プレインテキスト形式、XML形式でのデータ出力が可能です。

原稿に貼り込まれたメモやルビなどの情報を含んだ文書データはタグによって表現されます。生成したデータをメールに添付して送信すればWindows&Macintoshを使う編集者への原稿提供もスムーズに行えます。

《**動作条件**》

超漢字Vまたは超漢字4(Tron1)以降が稼働している環境
解像度：XGA(1024x768)またはそれ以上。

パーソナルメディア株式会社 〒141-0031 東京都品川区西五反田1-29-1 コイズミビル

TEL:03-5759-8305 FAX:03-5759-8306 /E-mail: sales@personal-media.co.jp /http://www.personal-media.co.jp/

■TRONは「The Real-time Operating system Nucleus」の略称です。■BTRONは、「Business TRON」の略称です。
■超漢字はパーソナルメディア株式会社の商標です。■機能向上や品質改良のため、本資料に記載された内容は予告なく変更される場合があります。